

小中学校での理科特別授業の実施について

—児童に夢と感動を与える理科実験の講師派遣—

公益社団法人日本技術士会中部本部 理科支援小委員会

科学技術のプロ “技術士”
による理科特別授業

豊富な実績
10 年間で中部 4 県 319 件

豊富な講座数
各分野を網羅した 69 講座

公益社団法人日本技術士会は、平成 19 年度から国の理科支援員等配置事業に参加し、特別講師の派遣を行っています。

面白い理科実験により児童に夢と感動を与え、ものづくり中部において科学技術立国日本の将来を担う人材を育てたいと考えています。

ぜひ、技術士会の特別講師を小中学校にてご活用いただきますようお願い申し上げます。

1 講座数

講座は全部で 69 あり、次のような特色ある講座の実施が可能です。なお、別添資料のように防災特別授業も行います。

分類	講座数	講座の例
生物	4	「野菜から DNA を取り出してみよう」比較的簡単な方法で、遺伝子の構成物である DNA を取り出します。
地球	13	「昼と夜はなぜ生じるか」わかり易い模型を使って夏至、冬至、昼夜発生の理由などを解説します。
		「地下の地層を見てみよう」地層のでき方や地震による液状化の様子を、実験を通して学びます。
物質	7	「水溶液の性質を利用して水をきれいにしよう」身近にある水溶液を面白い方法できれいな水にする実験です。
エネルギー	20	「電気はおもしろい～電気を作る、貯める、使う～」モーター、発電機、LED を使って楽しい実験をします。
		「モーターを作ってみよう」電線で作ったコイルと磁石を使って、モーターを作ります。うまく回るかな。
		「身の回りのもので電池を作ろう」身近な物でも電気は発生します。レモン、硬貨、炭などで電池を作ります。
その他	24	「高いものの高さを測る」分度器やメジャーなど身近な道具を使って木や校舎など高いものの高さを測ります。
計	69	—

2 実施方法

項目	内容
お申し込み手続き	<ul style="list-style-type: none"> ・HP の “講座一覧表” をご確認ください。実施ご希望の講座をお選びいただき、題目、学校名、実施日、時間、学年、組、学校の連絡先(電話番号または e-メールアドレス)及び担当の先生のご氏名をご連絡ください。(題目と実施日は第二希望までご記入ください) ・後日、担当する特別講師が学校へ連絡し、授業の手続きをいたします。(なお、申し込み件数が多い場合は、ご相談させていただくことがあります)
対象	小学校 5 年生、6 年生を対象としますが、3、4 年生や中学生も可能です。
連絡時期	講師の準備や学校との打合せのため、実施の 3 週間前までにご連絡願います。
時間	授業 2 コマ(45 分×2=90 分)を原則としますが、学校の授業計画に合わせて行います。

3 連絡先

お申込みまたは不明点などあれば、下記へお願いします。

地区	窓口担当	電話	ファクシミリ	e-メール (@を半角の@に変えてお使いください。)
名古屋	加藤信夫	090-2770-8505	052-841-5305	kanobu338m@yk.commuфа.jp
尾張	野々部頭治	0569-82-3672	0569-82-3673	nonobe@tac-net.ne.jp
三河	前田武光	052-801-6470	052-801-6470	ee-maeda0811@ac.auone-net.jp

詳細は、日本技術士会中部本部の HP、理科支援小委員会コーナーをご覧ください。その URL は「<http://chubu-ipej.sakura.ne.jp/science/index.html>」ですが、“理科支援小委員会” というキーワードでも検索できます。